

ADA - 55 シリーズ音声分配増幅器

「概要」

本機は主として放送局様用のための高品質、高信頼性を要求される場所に使用される音声分配器です。本器は1入力について4分配出力する信号モジュールを最大10ユニットを搭載しております。ユニット数を2～9と指定する事も可能です。入力回路は、平衡型で入力トランスを採用。出力回路は、600 負荷に適した平衡型のトランスレスと出力トランス付があり、入出力レベル共 - 20 ~ + 4 dB までを連続可変で設定出来ます。

「主な特長」

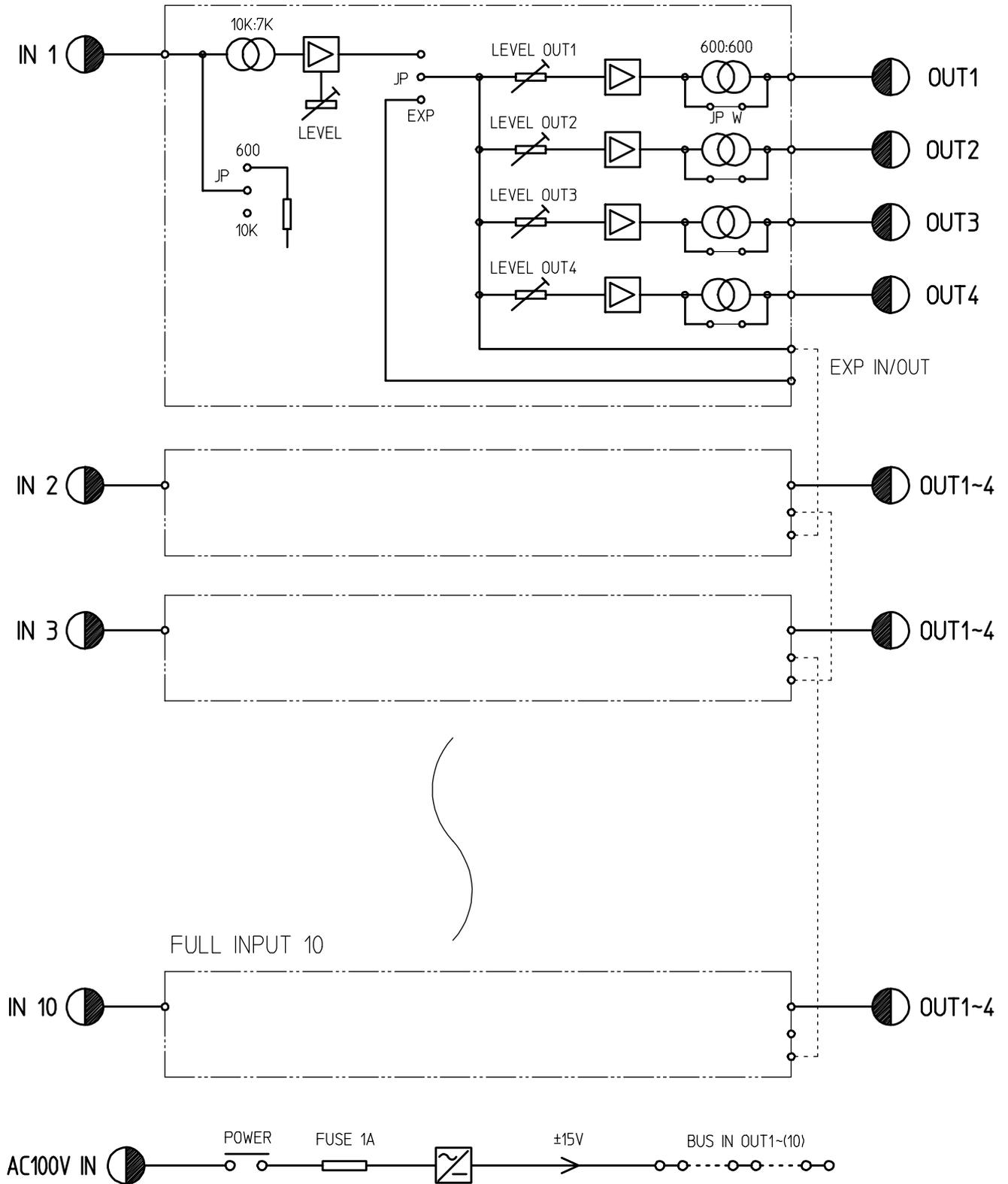
- 1 . 1入力について4分配出力信号モジュール、最大10ユニット搭載可能。
1入力音声信号を4分配出力する信号モジュールを最大10ユニットと電源モジュールとで構成する音声信号分配増幅器です。信号モジュールには従属接続し多分配を可能にする選択機能があります(基板内部切替)。
- 2 . 入力トランス採用。
入力回路は、平衡型で入力トランスを採用、インピーダンスは 600 、10K の選択(基板内部切替)が可能であり、誘導ノイズの影響はカット出来ます。**弊社標準 600** 。 入力レベルは - 20 dB ~ + 4 dB まで連続可変設定出来ます。
- 3 . 出力トランスの選択。
出力回路は、600 負荷に適した平衡型トランスレス「ADA-55E」と出力トランス付の「ADA-55TE」があり、選択可能です。**但し外部機器が不平衡接続の場合はトランス付きを推薦します。** 出力レベルは何れも - 20 dB ~ + 4 dB までを連続可変設定出来ます。
- 4 . 二種類のラックマウントサイズ。
JIS 又は BTS の 3 H サイズ、EIA の 3 U サイズがあります。
EIA サイズの場合には、型番後尾に「E」を付けて下さい(ADA-55E, ADA-55TE)。

「仕様」

- 1 . 入力 - 20 dB ~ + 4 dB 連続可変,インピーダンス 600 /10K 選択,平衡型。
- 2 . 出力 - 20 dB ~ + 4 dB 連続可変,600 負荷に適した低インピーダンス平衡型。
- 3 . 周波数特性 30Hz ~ 20KHz - 0.6 dB 以内。
- 4 . ひずみ率 出力 20 dBm まで 0.35% 以下、1KHz にて。
- 5 . S/N 0 dB 入力時 70 dB 以上 (30KHz LPF 使用時 80 dB 以上)。
- 6 . クロストーク 8KHz にて 70 dB 以上。
- 7 . 電源 AC100V 50Hz / 60Hz。消費電力 57[W]。
- 8 . 動作環境 屋内使用。室温 0 ~ 40[]。使用条件 連続。重量約 13.2Kg(ADA-55TE)。
- 9 . コネクター指定 : ヨーロッパ方式 (入力オス座、出力メス座 1:G 2:H 3:C) **弊社標準。**
: アメリカ方式 (入力メス座、出力オス座 1:G 2:C 3:H)
: 混合方式 (入力メス座、出力オス座 1:G 2:H 3:C)
G = GND H = HOT C = COLD

音声分配器 ADA-55 Series

Audio distribution amplifier BLOCK DIAGRAM



ADA-55E (JP W) 出カトランスレス

ADA-55TE (600:600) 出カトランス付き

音声分配器 ADA-55 Series

Audio distribution amplifier

外觀圖

